

正しょう

信しん

念ねん

仏ぶつ

偈げ

左 右

行 草

譜 譜

● 歸命無量壽如來
きみ引ようむり引ようじゆ引によらい引

● 南無不可思議光
なもふかしぎ引こう引

法蔵菩薩因位時
ほうぞうぼさついんにじ引

在世自在王仏所
ざいせいざいおうぶつしよ引

とけんしよぶつじょうど引
觀見諸仏淨土因

こくどにんでんしぜんまく引
国土人天之善惡

こんりゆうむじょうしゆしやうが引
建立無上殊勝願

ちやうほつけ引うだい引ぐ引ぜい引
超発希有大弘誓

3
ごこうしゆいしししょうじゆ引
五劫思惟之摂受

じゅうせいみょうしょうもんじつぽう引
重誓名声聞十方

ふほうむりょうむへんこう引
普放無量無辺光

むげむたいこうえんのう引
無碍無对光炎王

正信念仏偈

4
しょうじょうかんぎちえこう引
清浄歡喜智慧光

ふだんなんじむしょうこう引
不断難思無称光

ちやうにちがっこうしょうじんせつ引
超日月光照塵刹

いっさいぐんじょうむこうしょう引
一切群生蒙光照

三

5

本願名号正定業 ほんがんにみようごうしょうじようごう

至心信樂願為因 ししんしんぎようがんにいん

成等覚証大涅槃 じようとうがくしょうだいねはん

必至滅度願成就 ひつしめつどがんにしょうじゆ

6

如来所以興出世 にょらいしよいこうしゆつせ

唯說弥陀本願海 ゆいせつみだほんがんかい

五濁惡時群生海 ごじよくあくじぐんじようかい

応信如来如実言 おうしんにょらいにょじつごん

7
能^{のう}発^{ほつ}一^{いち}念^{ねん}喜^き愛^{あい}心^{しん}
引

不^ふ断^{だん}煩^{ぼん}恼^{のう}得^{とく}涅^ね槃^{はん}
引

凡^{ぼん}聖^{じょう}逆^{ぎやく}謗^{ぼう}齊^{さい}回^え入^{にゅう}
引

如^{にょ}衆^{しゆ}水^{しい}入^{にゅう}海^{かい}一^{いち}味^み
引

正信念仏偈

8
撰^{せつ}取^{しゆ}心^{しん}光^{こう}常^{じょう}照^{しょう}護^ご
引

已^い能^{のう}雖^{すい}破^は無^む明^{みやう}闇^{あん}
引

貪^{とん}愛^{ない}瞋^{しん}憎^{ぞう}之^し雲^{うん}霧^む
引

常^{じょう}覆^ふ真^{しん}實^{じつ}信^{しん}心^{じん}天^{てん}
引

五

9

譬ひ如によ日につ光こう覆ふうん雲うん霧む

雲うん霧む之し下げ明み無む闇あん

獲ぎやく信しん見けん敬きやう大だい慶きやう喜き

即そく横おう超ちやう截ぜつ五ご惡あく趣しゆ

10

一いつ切さい善ぜん惡まく凡ぼん夫ぶ人にん

聞もん信しん如によ来らい弘ぐ誓ぜい願がん

仏ぶつ言ごん広こう大だい勝しやう解げ者しや

是ぜ人にん名み分ふん陀だ利り華け

彌陀仏本願念仏みだぶつほんがんねんぶつ

邪見憍慢惡衆生じゃけんきょうまんあくしゆじやう

信樂受持甚以難しんぎやうじゆじじんになん

難中之難無過斯なんちゆうしなんむかし

正信念仏偈

印度西天之論家いんどさいてんしろんげ

中夏日域之高僧ちゆうかじちいきしこうそう

顯大聖興世正意けんたいしやうこうせしやうい

明如來本誓応機みやうにらいほんぜいおうき

13

釈迦しやくか如来にょらい楞伽山りやうがせん

為衆告命南天竺いしゆごうみやうなんてんじく

竜樹大士出於世りゆうじゆだいじしゆつとせ

悉能摧破有無見しつのうざいはうむけん

14

宣説大乘無上法せんぜつだいじやうむじやうほう

証歡喜地生安樂しやうかんぎじしやうあんらく

顯示難行陸路苦けんじなんぎやうろくろく

信樂易行水道樂しんぎやういぎやうしどうらく

憶念弥陀仏本願おくねんみだぶつほんがん^引

自然即時入必定じねんそくじにゆうひつじよう^引

唯能常称如来号ゆいのうじようしようによらいごう^引

応報大悲弘誓恩おうほうだいひぐぜいおん^引

正信念仏偈

天親菩薩造論説てんじんぼさつぞうろんせつ^引

歸命無碍光如来きみよむむげこうによらい^引

依修多羅顯真實えしゆたらけんしんじつ^引

光闡横超大誓願こうせんおうちようだいせいがん^引

17引

広こう由ゆ本願ほんがん力りき回え向こう

為い度ど群生ぐんじょう彰しょう一いつ心しん

歸入きにゅう功徳くどく大宝たいほう海かい

必獲ひつぎやく入にゅう大会たい衆しゆ数すう

18

得とく至し蓮華れんげ蔵ぞう世界せかい

即証そくしょう真如しんによ法性ほつしょう身じん

遊煩ゆうぼん惱のう林りん現げん神じん通ずう

入にゅう生しょう死じ園おん示じ応おう化げ

ほんし どんらんりょうてん し^引
本師曇鸞梁天子

じょうこうらんしよ ぼさつらい^引
常向鸞処菩薩礼

さんぞうる しじゆじょうきょう^引
三蔵流支授浄教

ほんじょうせんぎょう きらくほう^引
梵焼仙經帰楽邦

正信念仏偈

てんじん ぼさつろんちゆうげ^引
天親菩薩論註解

ほうど いんが けんせいがん^引
報土因果顕誓願

おうげん ねこう ゆた^引
往還回向由他力

しょうじょう し いん ゆいしんじん^引
正定之因唯信心

二

21

わくぜんぼんぶしんじんぼつ
惑染凡夫信心発

しょうちしょうじそくねはん
証知生死即涅槃

ひつしむりようこうみようと
必至無量光明土

しょうしめじょうかいふけ
諸有衆生皆普化

22

どうしゃくけつしょうどうなんしょう
道綽決聖道難証

ゆいみょうじょうどかつうにゆう
唯明浄土可通入

まんぜんじりきへんごんしゆ
万善自力貶勤修

えんまんとくごうかんせんしょう
円満徳号勸専称

さん引ふさんしんけおん引ごん引
三不三信誨慇懃

ぞうまつほうめつ引どう引ひいん引
像末法滅同悲引

いっしょうぞうあくちぐ引ぜい引
一 生造悪値弘誓

しあん引によう引がい引し引ょう引み引よう引か引
至安養界証妙果

次第にゆるく

正信念仏偈

ぜん引どう引どく引み引よう引ぶ引つ引し引ょう引い引
善導独明仏正意

こうあいじょうさん引よ引ぎ引やく引あく引
矜哀定散与逆悪

こうみ引よう引み引よう引こう引けん引いん引ねん引
光明名号顕因縁

かい引に引ゆう引ほん引が引ん引だい引ち引かい引
開入本願大智海

二三

25引

行者正受金剛心ぎようじやしょうじゆこんごうしん

引

慶喜一念相應後きようきいちねんそうおうご

与韋提等獲三忍よいだいとうぎやくさん

下ル

即証法性之常樂そくしょうほつしょうしじょうらく

26

源信広開一代教げんしんこうかいいちだいきよう

偏歸安養勸一切へんきあんにようかんいつさい

專雜執心判淺深せんぞうしゆうしんはんせんじん

下ル

報化二土正弁立ほうけにどしょうべんりゆう

ごくじゅうあくにんゆいしょうぶつ
極重悪人唯称仏

がやくざいひせつしゅちゅう
我亦在彼摄取中

ぼんのうしょうげんすいふけん
煩惱障眼雖不見

だひひむけんじょうしょうが
大悲無倦常照我

正信念仏偈

ほんしげんくうみやうぶつきょう
本師源空明仏教

れんみんぜんまくぼんぶにん
憐愍善悪凡夫人

しんしゅうきょうしょうこうへんしゅう
真宗教証興片州

せんじやくほんがんぐあくせ
選択本願弘悪世

29

還げんらいしやうじりんでんげ来引生引死引輪引轉引家引

決けつちぎじやういしよし以引疑引情引為引所引止引

速そくにゆうじやくじやうむいらく入引寂引靜引無引為引樂引

必ひつちしんじんいのうにゆう以引信引心引為引能引入引

次第にゆるく

弘ぐきやうだいじしゅうしとう經引大引士引宗引師引等引

拯じやうさいむへんごくじよくあく濟引無引辺引極引濁引惡引

道どうぞくじしゆぐどうしん俗引時引衆引共引同引心引

唯ゆいかしんしこうそうせつ可引信引斯引高引僧引說引

初重

●南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

●南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

念仏和讃

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶ

南な

● 弥陀成仏 みだじょうぶつ のこのかたは

いまに 十劫 じゅうこく をへたまへり

法身の光輪 ほつしんこうりん きはもなく

世の盲冥 せもうみやう をてらすなり

南	南	南	南	南
無	無	無	無	無
阿	阿	阿	阿	阿
弥	弥	弥	弥	弥
陀	陀	陀	陀	陀
仏	仏	仏	仏	仏

● 智慧の光明 はかりなし
ちえー^引こうみょうー^引

有量の諸相 ことごとく
うりょうー^引しよそうー^引しよそうー^引

光暁 かふらぬものはなし
こうけうー^引むー^引むー^引むー^引
(ワル)

真実明に帰命せよ
しんじつみょうー^引きみよおー^引

念仏和讃

南無阿弥陀仏
なもあみだぶー^引

南無阿弥陀仏
なもあみだぶー^引

南無阿弥陀仏
なもあみだぶー^引

南無
なもー^引

光雲無碍如虚空
ことうんむげによこくう

一切の有碍にさはりなし
いっさいうげわ

光沢 かふらぬものぞなき
こうたくむ

難思議を帰命せよ
なんじぎきみよお

南無阿弥陀仏
なもあみだぶ

南無阿弥陀仏
なもあみだぶ

南無阿弥陀仏
なもあみだぶ

三重

●南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

●南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

念仏和讃

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

南な無も阿あ弥み陀だ仏ぶつ

清浄光明しようじようこうみようならびなし一一一

遇斯光ぐへしこうのゆへなれば一一一

一切の業いっさいごつ繋けものぞこりぬ一一一

畢竟依ひつきようえいをを帰命きみやうめいせよ一一一

南 <small>な</small>	南 <small>な</small>	南 <small>な</small>	南 <small>な</small>	南 <small>な</small>
無 <small>も</small>	無 <small>も</small>	無 <small>も</small>	無 <small>も</small>	無 <small>も</small>
阿 <small>あ</small>	阿 <small>あ</small>	阿 <small>あ</small>	阿 <small>あ</small>	阿 <small>あ</small>
弥 <small>み</small>	弥 <small>み</small>	弥 <small>み</small>	弥 <small>み</small>	弥 <small>み</small>
陀 <small>だ</small>	陀 <small>だ</small>	陀 <small>だ</small>	陀 <small>だ</small>	陀 <small>だ</small>
仏 <small>ぶ</small>	仏 <small>ぶ</small>	仏 <small>ぶ</small>	仏 <small>ぶ</small>	仏 <small>ぶ</small>

ぶつ 一 一 一 引 一 一 一 引

● 仏光照曜最第一

(ワル)(ワル)

一 一 一 一 一 引 一 一 一 引

● 光炎王仏となづけたり

さん 一 一 一 引 一 一 一 引

三塗の黒闇ひらくなり

だい 一 一 一 引 一 一 一 引

大応供を帰命せよ

念仏和讃・回向

● 願 一 以 一 此 一 功 一 徳

びよう 一 どう 一 せ 一 一 一 さい

● 平 一 等 一 施 一 一 切

一 どう 一 どう 一 一 一 一 一 さい

同 一 発 一 菩 一 提 一 心

一 どう 一 ほつ 一 ぼ 一 だい 一 しん

往 一 生 一 安 一 楽 一 国

一 おう 一 じよう 一 あん 一 らつ 一 こく